

2022年9月12日

## カラーマネジメントソリューション「RICOH Auto Color Adjuster」を新発売 ～リコー独自の高速分光測色技術と色調整処理で、印刷現場の業務を効率化～

株式会社リコー(社長執行役員:山下 良則、以下リコー)は、印刷業の現場に向け、印刷の色合わせ・色調整作業を効率化する新たなソリューションとして、「RICOH Auto Color Adjuster」を2022年9月15日に発売します。

新製品は、リコー独自のライン分光技術を取り入れた高速分光測色機と色調整ソフトウェアの組み合わせにより、印刷業の現場で発生する色合わせ・色管理作業のスキルレス化を実現します。具体的には、ライン状に複数配列した分光センサーによる同時計測で紙面全体を高速に測色<sup>\*1</sup>し、専用チャートや見本画像から色調整用のICCプロファイル<sup>\*2</sup>を作成します。このICCプロファイルを出力したいカラープロダクションプリンター(以下プリンター)で使用することで、正しい色を再現できます。また、専用チャートにもとづきプリンターの色の状態を数値化することで、色の品質管理を客観的に行えます。これらの機能により、現場での作業負荷が軽減され、お客様の業務効率が向上します。

リコーは商用印刷を手がける印刷業や企業内の印刷部門のお客様へ、リコーの技術を通じて新しい価値を提供しながら、お客様のよりよい働き方の実現を支援します。

\*1 A3SEF 通紙時1枚目は40秒、2枚目以降は35秒。

\*2 国際標準化団体であるICC(International Color Consortium)によって策定されたファイル形式で、プリンター等デバイスの色に関する特性が記述される。カラーマネジメントシステムにおいて、目的の色を正確に再現するための色変換に使用されている。



「RICOH Auto Color Adjuster」

株式会社リコー <https://jp.ricoh.com/>

報道関係のお問い合わせ先 広報室 TEL : 050-3814-2806 (直通) E-mail : [koho@ricoh.co.jp](mailto:koho@ricoh.co.jp)

お客様の問い合わせ先 リコーテクニカルコールセンター TEL : 0120-892-111



「ライン分光技術」イメージ

製品名	RICOH Auto Color Adjuster
発売日	2022年9月15日
ソフトウェア機能	かんたん色調整、色見本合わせ(オプション)
標準価格(消費税別)	測色装置 :2,360,000円 ソフトウェア* スタートパック(初期登録費用)5,000円 基本ソフト(かんたん色調整)月額13,500円～ /年額162,000円～ 色見本合わせオプション月額10,000円/年額120,000円

\* 月額契約の商品の取り扱い可否は、営業担当者にお問い合わせください。

\* 月額契約の商品は、お客様のPC設置環境がインターネットに接続できる状態である必要があります。

## 背景

印刷現場の色合わせは専門のスキルを要するため、熟練オペレーターが時間をかけて作業している現状です。また、オペレーターの熟練度によって作業時間や精度に偏りが生じるため、作業が属人化してしまう困りごとがありました。

## 「RICOH Auto Color Adjuster」が実現すること

### 1. 自動化により色調整作業を効率的に

プリンターで印刷した色調整用の専用チャート2枚\*<sup>3</sup>を測色機に読み込ませ、その時点でのプリンターの色状態をチェックした後、各プリンターの状態に合わせたICCプロファイルを自動で作成します。このICCプロファイルを各プリンターで使用すると、それぞれのプリンターで正しい色が再現され、その結果、複数のプリンター間の色差を抑制することができます。お客様が行う手動作業は、チャートの印刷と測色機トレイへのセットのみで、その他のプロセスは自動\*<sup>4</sup>で行うことができ、日々の色調整作業を効率的に行なえます。

また、色判定用の専用チャートを印刷し測色機に読み込ませるだけで、Japan Color 認証制度 デジタル印刷認証の基準値に対して平均色差と最大色差の可否を判定\*<sup>5</sup>でき、印刷の色を常に一定品質に維持することができます。

\*3 複数台をご使用の場合、それぞれのプリンターでチャートを印刷する必要があります。

\*4 自動登録非対応機の場合は、プロファイル登録は手動で行なう必要があります。

\*5 Japan Color Control Strip と同じ 54 色で判定を行ないますが、チャートのレイアウトはリコー用に改変しております。  
Japan Color 認証制度 デジタル印刷認証を保証するものではありません。

## 2. スキルレスな色見本合わせ(オプション)

色見本に合わせた印刷において、プリンター上で色調整が必要な場合、色見本と調整前のテスト印刷の双方を測色機に読み込ませ、色見本に合わせた ICC プロファイルを作成\*6 します。作成したプロファイルをプリンターで使用することで、色見本に合わせた色を再現でき、簡単にカラーマッチングを行えます。

\*6 色見本合わせで作成した ICC プロファイルの登録は、ご使用機種を問わず、お客様が手動にて実施いただく必要があります。

### ■ 関連情報

「RICOH Auto Color Adjuster」商品ページ

<https://www.rioh.co.jp/service/auto-color-adjuster>

\* 社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

\* Japan Color及びジャパンカラーは、一般社団法人日本印刷学会と一般社団法人日本印刷産業機械工業会の商標登録です。

---

## | リコーグループについて |

リコーグループは、お客様のデジタル変革を支援し、そのビジネスを成功に導くデジタルサービス、印刷および画像ソリューションなどを世界約200の国と地域で提供しています(2022年3月期グループ連結売上高1兆7,585億円)。

imagine. change. 創業以来85年以上にわたり、お客様の“はたらく”に寄り添ってきた私たちは、これからもリーディングカンパニーとして、“はたらく”の未来を想像し、[ワークプレイスの変革](#)を通じて、人々の生活の質の向上、さらには持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。

<https://jp.rioh.com/>